

品質保証書

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から下記期間中製品の不具合が生じた場合は、本書とご購入時のレシートをご提示の上、当社、アフターサービス担当へお問い合わせください。

商品名		品番
お客様	お名前	お買い上げ日 年 月 日
	ご住所 〒	TEL
販売店	店名	TEL
	住所	

点検とアフターサービスについて

製品の品質には万全を期しておりますが、万一の素材または製造における不具合に対して保証を致します。お買い上げ日より1年以内の製品に限り、交換または修理をさせていただきます。

- 保証を受ける場合には、お客様のお名前、ご連絡先（ご住所、お電話番号、メールアドレス等）、ご購入日（時期）、ご購入店、商品名（品番、カラー）、および不具合の箇所をお電話または公式WEBサイトのお問い合わせフォームからお問い合わせください。
- 本製品のアフターサービスを受ける際に販売店でのご購入を証明するものが必要となりますので、ご購入時のレシート、品質保証書等は大切に保管をお願い致します。
- 購入レシート、保証書の紛失や製品の経年劣化、誤ったご使用による破損、改造等は無償修理、交換の保証対象外となりますので予めご了承ください。
- 本製品のアフターサービスは、正規販売店にてお求めいただいたお客様にのみ有効です。※ネットオークション、フリーマーケット、リサイクルショップ、個人間取引サイトなどにより第三者から購入したり譲渡を受けた使用経緯の確認できない製品につきましては本保証は適用されません。



【N/ORN Máni（ノルンマーニ）公式WEBサイト】

norndacco.jp

詳しい使用方法や製品情報、アフターサービスについてはN/ORNのWEBサイトからご覧いただけます。



| 取扱説明書 |

| 品質保証書 |

製造・発売元

K 株式会社 カワキタ

〒577-0843 大阪府東大阪市荒川2丁目4番6号
TEL. (06) 6723-0002 (代) FAX. (06) 6728-5438

<https://www.k-kawakita.com/>

受付時間 / 10:00~17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

製品に関するお問い合わせ、不良品等の交換などの相談や、本書の説明書内容について、誤りや記載もれなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。製品の品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。

事故につながる可能性があるため、使用を中止してください。

- ご使用になられる前に、本製品を点検・確認し、縫製やパーツなど、磨耗、破損、不備があった場合には使用しないでください。
- 使用者が痛みや不快感を生じた場合は抱っこ補助具としての使用を中止してください。
- お子さまが不調を訴えた場合、抱っこ補助具としての使用を中止してください。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、「人が障害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される」内容です。

- 抱っこする際は、必ずお子さまの足を開いて使用してください。お子さまが落下する恐れがあります。
- 抱っこの際、使用者は必ずウエストベルトを腰に装着して使用してください。
- ご使用の際は必ず使用者の体に合わせて各ベルトの長さを調整してください。
- 本製品は「ちよい抱っこ」専用です。使用者の肩・腰の負担となりますので、抱っこ補助具としての長時間の使用はおやめください。
- 製品を直射日光の当たる屋外や火の近くに放置しないでください。生地や部品が変色・劣化し、事故につながる恐れがあります。
- 着用中、汗や水漏れ、摩擦などにより色落ち・色移りする可能性がありますので十分に注意してください。
- お子さまを抱っこをすると足元が見えにくくなる場合があるので、歩行には十分に注意してください。
- お子さまが本製品の中で動くことで使用者がバランスを崩す危険性がありますので注意してください。

⊘ 禁止 絶対にしてはいけない内容です。製品の破損・故障により、事故につながる恐れがあります。

- 破れ、ほつれ、傷またはパーツが破損した場合は使用しないでください。お子さまが落下し、けがをする恐れがあります。
- 外に放置し、雨にさらした後は使用を控えてください。
- ベルト先端の返し縫部はほどいたり、切り落としたりして使用しないでください。
- 本製品をバッグまたは抱っこ補助具以外の目的で使用しないでください。破損・故障の恐れがあります。

この度はN/ORN Māni（ノルンマーニ）をお買い上げいただき、ありがとうございます。

- 本製品は、腰すわり後（生後約7か月頃）～20kg（5歳頃）のお子さまを対象にした「対面抱っこ」「前向き抱っこ」専用ボディバッグ兼抱っこ補助具です。
- ご使用前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。本書の使用以外での使用は、製品の機能が充分発揮できないだけでなく大変危険です。
- 本書をお読みにになった後は、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

⚠ 安全のため必ずお読みください。
安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

【使用者の条件】

- 本製品は大人（保護者）の使用を想定しています。抱っこをするのに適さない体格の方の抱っこ補助具としての使用は転倒など事故の原因となりますのでお避けください。
- 本製品は健康な成人の使用を対象とした製品です。本製品を抱っこ補助具として安全に使用出来ない状況にある時、背中や肩に怪我や痛みなど問題がある場合は決して使用しないでください。
- 抱っこ補助具として使用される場合、使用者は健康状態や体力を改めてご確認のうえ、腰痛をお持ちの方や医師から重いモノを持つことを禁止されている方は使用しないでください。
- ウエストベルトが使用できないウエストサイズの方はお子さまが落下する危険がありますので使用しないでください。（ウエストベルト長さ最長130cm）

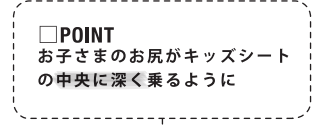
⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

お子さまが落下し、死亡またはけがをする恐れがあるのでしないでください。

- 首や腰がすわらないお子さまには使用しないでください。
- 抱っこされる際は必ずお子さまを手で支え、両手を離して使用しないでください。
- お子さまを抱っこしている時は跳んだり、走ったりしないでください。
- お子さまが反り返ったり、動いて安定しない場合は抱っこ補助具として無理に使用しないでください。
- お子さまを抱っこしている時は極端な前かがみなど、無理な体勢は絶対にしないでください。
- お子さまの乗せ降ろしは安全な場所で、必ず腰を低くした姿勢で行ってください。



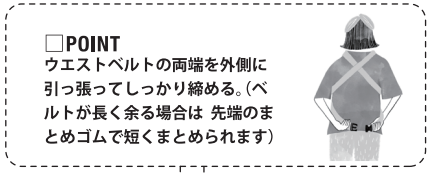
POINT
背中側で
X(クロス)状に
なります



POINT
お子さまのお尻がキッズシート
の中央に深く乗るように



POINT
足をしっかりM字になるように
開いてもらう



POINT
ウエストベルトの両端を外側に
引っ張ってしっかり締める。(ベ
ルトが長く余る場合は 先端のま
とめゴムで短くまとめられます)

抱っこモードの準備



Step.1

2本のショルダーベル
トを首に掛ける。



Step.2

キッズシートがおへ
その位置にくるよう
に 2本それぞれの
ショルダーベルトの
長さを調節する。



Step.3

バッグ本体を前
もってきて、ショル
ダーベルトの金具が
ある方を前にして両
腕を内側から通す。



Step.4

バッグ背面のウエ
ストベルト収納ポケ
ットからウエストベ
ルトを取り出しておく。



Step.5

お子さまと向き合った状態で、バッグ
本体をお子さまの頭の後ろ側に被せ、
バッグ本体と使用者の間にお子さま
を通す。キッズシートにお子さまのお
尻を乗せ、立ち上がる。(この際にお子
さまの背中中はしっかり支えてください)



Step.6

Step.4で出したウエストベルト
をお子さまの足の内側を通して
腰の後ろでバックルを留める。
(この際、背面からの落下を防ぐた
め、極力大人2名以上で対応して
ください)



'DACC'O' mode

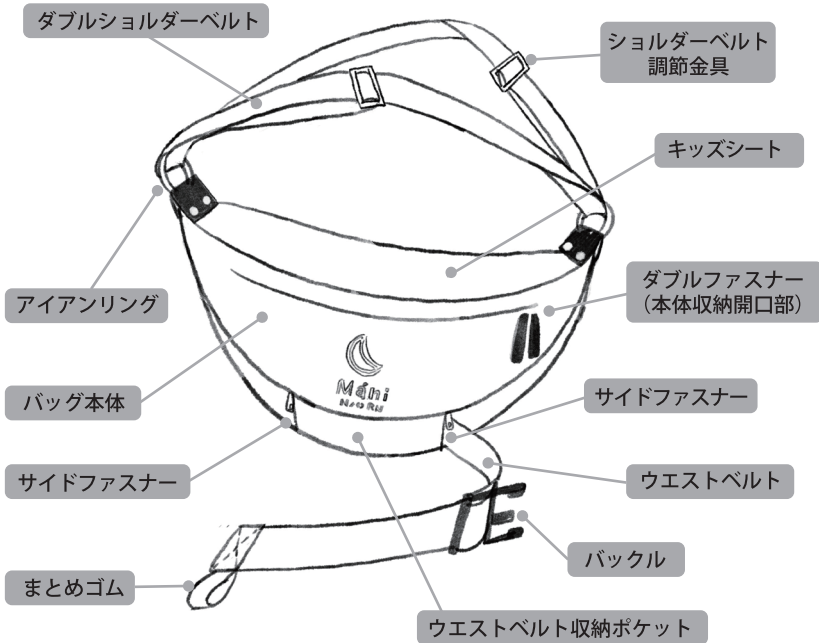
お子さまが小さい場合は、抱っこして
上からキッズシートに乗せてもOK!



check.

装着動画はこちらでご確認ください。 ※各部名称は6ページをご覧ください。

各部名称



装着イメージ



安全面の配慮について

【お子さまの正面落下防止への配慮】

抱っこ時にウエストベルトを使用者の腰に装着することで、バッグと使用者の身体を密着させ、お子さまの正面からのズレ落ちを防止します。

※使用者の肩にかかる負担を軽減させる役目もあります。

【指挟み防止への配慮】

お子さまの指挟み防止の為、抱っこ時にお子さまの手が届く部分のパーツの隙間は、先端5mm未満、背端13mmを超えるサイズに設定しています。

N/ORN Mániの引っ張り強度、染色堅牢度は(一財)QTEC東京総合試験センターにて確認試験を実施しております。

お手入れ方法

本製品は洗濯及びアイロンがけは出来ません。

汚れた場合は中性洗剤を薄めた水を布に湿らせ、拭き取ってください。

直射日光や蛍光灯が長時間当たることにより、変色・退色する恐れがありますのでご注意ください。

⚠️注意 洗濯機の使用や、丸洗いは出来ません。ご注意ください。

●2way抱っこモード仕様

対面抱っこができれば、ぜひ前向き抱っこもお試ください。お子さまの視界が広がり、さらに散歩やお出かけがもっと楽しくなります。

手順:キッズシートに前向きにお子さまを中央に深く座らせてください。抱っこ中は必ずお子さまのおなかに手を添えてください。

※抱っこモードの手順は4・5ページをご覧ください。



対面抱っこ

前向き抱っこ